

国際交流の交差点



JICA集団研修「熱帯バイオマス利用コース」開講式

JICA（独立行政法人国際協力機構）支援のもとで実施される集団研修「熱帯バイオマス利用コース」の開講式が10月10日（火）、農学部会議室で執り行われた。

式では、農学部長から「地球温暖化を含めた環境問題の解決のため、日本ではバイオマスを有効活用する取り組みが国家プロジェクトで進められています。亜熱帯に位置する本学の農学部では熱帯バイオマスの幅広い利用について研究を進めており、研修の場として最適な機関です」との挨拶が述べられた。その後、インドネシアやケニアなど5カ国から訪れた5名の研修員が指導教員らに対して自己紹介を行い、式後は関係者全員での記念撮影があった。



関係者での記念撮影

同コースは亜熱帯フィールドセンターや宮古島などで約2ヶ月間研修を行う。